神栖市社会福祉協議会

どなたでもご自由に参加できます。
神栖社協ホームページにも掲載中！

地域ネットワークニュース

～平成26年６月の勉強会のお知らせ　＆平成26年５月の勉強会報告～

第１９７回 地域ネットワーク勉強会

2ヶ月連続講座

「ひきこもりってなんだろう？～概要と現状～」

講師：茨城県精神保健福祉センター
相談援助課主任 川﨑智佳 氏（心理判定員）

６月２４日(火)
午前１０時～正午
※開催時間にご注意ください
神栖市保健･福祉会館内
参加費無料

茨城県精神保健福祉センターでは、「ひきこもり相談支援センター」を開設しています。

センターでは、茨城県にお住まいのひきこもり本人とそのご家族からの相談に応じ、適切な関係機関へおつなぎするなど「地域の第一次相談窓口」としての機能を担うとともに、関係機関からなる連絡会の開催による連携強化、ひきこもりに関する普及啓発等の情報発信を行っています。

現在、全国で約26万世帯にひきこもり状態の人がいると言われています。外に出なくなる、笑顔がなくなる、家族との会話がなくなる･･･。ひきこもり状態に陥ってしまった人は何を感じ、望んでいるのか。近くにいる家族は何かをしてあげたいけれど、何が出来るのか分からないまま時が過ぎてしまうことがあります。また、様々な支援を受けたとしても期待した成果が得られないとすぐに諦めてしまいがちです。

今回の勉強会では、ひきこもりの概要から現状、その背景や特徴を、茨城県精神保健福祉センターのスタッフにセンターの役割や取り組みを交え、わかりやすく伝えて頂きます。当事者やその家族、各支援機関の職員方など、ひきこもりについて関心のある方々の参加をお待ちしております。

次回の勉強会も「ひきこもり」をテーマに７月２９日(火)１９時から開催します。

講師には潮来保健所の野口保健師をお招きし、保健所で実施している「ひきこもり相談支援」の対応についてお話頂きます。

県内の保健所では、ひきこもりの相談支援や家族教室を行っていますが、平成23年度からは「ひきこもり者の居場所づくり」など、保健所による相談支援体制の強化を図っています。

お問い合わせ：神栖市社会福祉協議会　地域福祉推進センター　担当:飯田　電話 0299-93-0294

第196回　地域ネットワーク勉強会報告　　平成26年5月22日開催
<参加者32名>

『障害者職業センターの役割と就労支援』

講師：茨城障害者職業センター
障害者職業カウンセラー　佐々木よしえ 氏

センターでの職業相談では、現状の職業的能力、就職に向けた課題、セールスポイントなど、各種検査や面談を通じて、身体的側面（身体機能・基礎体力）、精神的側面（性格傾向・学力）、社会的側面（生活技能・コミュニケーション）、職業的側面（業務遂行力・態度）の４つに分けて総合的に把握し、本人と共に今後の方向性を考えています。

また、一人ひとりの特徴に即しての職業準備支援や、事業者と障害者のそれぞれのニーズに対応した支援を行うジョブコーチ支援等を実施しています。

「仕事のこと、就職のことで迷っていたり、悩んでいたりするときは、一人で考え込まずに、まずはセンターにご相談下さい。また、障害者を雇用している、雇用を考えている事業者への支援も行っていますので、ぜひご活用ください。」と障害者の雇用と就労に向けた支援機関の役割を伝えて頂きました。